

現場説明書

1 工事名 半原水源系統導水管充填工事 (2020 の 2)
2 監督員 技術部浄水課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の 100 分の 10 以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和 27 年法律第 184 号)第 2 条第 4 項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する ~~しない~~

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する ~~しない~~

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(~~一回以内~~) ~~しない~~

6. ~~継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について~~

- ~~(1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	 %	支払限度額 請負代金額 の %
第 2 年度(年度)	 %	支払限度額 請負代金額 の %
第 3 年度(年度)	 %	支払限度額 請負代金額 の %

- ~~(2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
 - ・ 施工体制台帳
 - ・ 施工体系図
 - ・ 再下請負通知書 (再下請負の発注がある場合)
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| ア 支 給 材 料 | あり | なし |
| イ 貸 与 品 | あり | なし |

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- | | | |
|-----------|---------------|----|
| 部分引渡し指定部分 | あり | なし |
|-----------|---------------|----|

(8) 火災保険等の関係

- | | | |
|-----------------|---------------|----|
| 火災保険その他の保険の付保条件 | あり | なし |
|-----------------|---------------|----|

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、[横須賀市ホームページ](#) > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載(別表)のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について(別紙)

半原水源系統導水管充填工事（2020の2）特記仕様書

本工事の仕様は、神奈川県土木工事共通仕様書（令和2年8月）によるものとする。また施工管理の方法、品質及び出来形の規格値は、神奈川県土木工事施工管理基準（平成28年4月）によるものとし、特に定めのない事項については、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。

1 工事コストの表示について

- (1) 工事請負額 1,000 万円以上の工事を対象とする。
- (2) 工事請負額の表示は、工事現場に設置する「工事看板」に表示する。
- (3) 表示金額は、万円単位など分かりやすい単位とする。

2 公共建設発生土処分について

(1) 受入場所

処分地等の名称 : UCR（久里浜港）

場 所 : 横須賀市久里浜 8 丁目 2567 番 62

(2) 受入日時

受 入 日 : 月曜日から金曜日の平日

（土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始は、休業です。）

受入時間 : 8 : 00 ~ 17 : 00

※悪天候、突発的事故により受入れが停止または、制限される場合がある。

(3) 受入単価

名 称 : 土砂受入処分料（指定処分）

規格 1 : 普通土砂（久里浜 UCR 処分場）

規格 2 : 処分費の対象

単 価 : ほぐし 1 m³ あたり 3,310 円

(4) 久里浜UCR受入地に指定された地質分析等試験

地質分析等試験は、試料採取から分析、結果証明までを同一の分析会社が行うこと。

3 個人情報資料の借用について

工事に必要な個人情報に関する資料の借用にあたっては、以下の内容を明記した借用願い（様式あり）を担当課長あてに提出すること。

(1) 借用期間

(2) 借用する個人情報資料の項目

(3) 個人情報の管理に関する責任者、個人情報を取り扱う工事従事者

(4) 貸出条件(取り扱いにあたる注意事項等)

(5) その他監督員が必要とする事項

4 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

~~5 別途発注される測量業務について~~

(1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打合せを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。

(2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設（撤去）が生じた場合は、引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。

(3) 測量業務受託者の行う境界標等の移設（撤去）及び復元に際しては、原則として本工事の現場代理人が立ち会って確認すること。

6 建設副産物実態調査の作業手順（元請業者が行う）について

別途添付の「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」を参照とする。

7 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表（令和2年4月改訂）を参照し作成すること。

上記一覧表を原則とし、監督員が必要と判断した書類については監督員の指示によるものとする。

8 弁きょう、鉄蓋について

本工事で使用する弁きょう、鉄蓋2組については、資材を貸与するものとする。資材については、田浦配水場（逗子市沼間6丁目17）に保管されていることから、監督員と協議の上引き取りに来ること。また使用後も同様に協議の上返却すること。

9 その他

上記の内容について疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事（調査対象となる建設資材の利用及び建設副産物の発生・搬出がない工事は除く）は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源の有効な利用の促進に関する法律」で定められた「再生資源利用 {促進} 計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する建設資材	コンクリート	生コンクリート、コンクリート二次製品（有筋、無筋）など
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	山砂、建設発生土、土質改良土、建設汚泥処理土、再生コンクリート砂(RC-10) など
	砕石	鉱さい、クラッシャーラン、ぐり石など
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）		

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
- (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山 m_3 」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締め m_3 」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m_3

埋戻し 20 m_3 (締め m_3) . . . 「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22 m_3 (地山 m_3) . . . 「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20 m_3 / 変化率C (仮に0.9とする) = 22 m_3

処分 78 m_3 (地山 m_3) . . . 「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 m_3 - 22 m_3 = 78 m_3$$

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土砂(建設汚泥処理土)	再生改良土
	再生流動性埋戻材
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
	再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10（再生砂）を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材 A・B、建設汚泥、建設発生土（第一種～第四種建設発生土及び浚渫土））について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

熱中症対策に資する現場管理費補正の試行に関する特記仕様書

1 適用

本仕様書は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行にあたり、必要な事項について定めるものとする。

2 対象期間

現場着手日から現場施工最終日までの期間とする。ただし、現場施工最終日が完成期限の20日前を超える場合は、完成期限の20日前までとする。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3 真夏日の算出

受注者は、指定の様式を用いて真夏日にあたる日数を算出し、その算出結果を監督員へ報告するものとする。

4 現場管理費の補正

本補正は、受注者が経費補正を希望した場合に適用する。

現場管理費の補正は、指定の様式を用いて真夏日率及び熱中症対策の補正值を算出し、現場管理費率に加算する。なお、補正は変更契約において行う。

5 実施報告

受注者は、しゅん工届提出日の20日前までに、指定の様式を用いて作成した以下の報告書を監督員に提出するものとする。

- ①真夏日 計測結果
- ②熱中症対策実施報告書
- ③真夏日率等算定表

6 様式ほか資料

熱中症対策に資する現場管理費補正の試行に係る報告様式、要領およびQ&Aは、財務部技術管理課のホームページ「各部局の工事積算情報」で確認すること。

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

施工条件明示事項

工事名 半原水源系統導水管充填工事(2020の2)

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考																		
■ 工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響																			
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立	1) JR線路近接作業のため、JRとの施工協議が必要となる。事前協議は、発注者で実施済。																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	1) 交通管理者協議により、作業時間の制約があった場合は厳守すること。																		
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	1) JRとの施工協議のため、約1か月間程度の協議期間(作業不能日)を想定している。																		
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分																			
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地																			
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用																			
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容																			
■ (公害・排水等) 周辺環境関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。																		
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	1) 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。																		
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係																			
■ 安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設計画図を監督員に提出すること。 2) 関係機関との協議により安全施設計画図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。																		
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限																			
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 主な工種の配置体制 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th>配置人員(人/日)</th> <th>交替要員(人/日)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>B</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試掘</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>充填工事</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>路面復旧工事</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> </tbody> </table> B: 交通誘導警備員B ② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員とすること。	工 種	配置人員(人/日)	交替要員(人/日)	備考	B	B	試掘	2	1	市道・昼間	充填工事	3	1	市道・昼間	路面復旧工事	2	1	市道・昼間
	工 種	配置人員(人/日)		交替要員(人/日)	備考															
B		B																		
試掘	2	1	市道・昼間																	
充填工事	3	1	市道・昼間																	
路面復旧工事	2	1	市道・昼間																	
<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策																				

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考
□ 工事路関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用	
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■ 建設副産物関係	■ 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	1) 公共建設発生土 ① 土砂検定の結果、UCRへ搬出出来ない場合、設計変更について監督員と協議する。 ② 受入場所：UCR(久里浜港) ③ 受入条件は受入先の条件による。
	■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	1) その他についても設計図書に基づき、再生資材を使用する。 なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。
	■ 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先条件による。
□ 棄入液関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□ 工事物支障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
■ その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き	
	<input type="checkbox"/> 工事現場発生品	
	■ 支給材料及び貸与品	1) 工事で使用する弁きょうを貸与する。 2) 貸与品については、田浦配水場(逗子市沼間6丁目17)より借用・返却のこと。
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/> その他		

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、ホームページ「各部局の工事積算情報」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、水道事業実務必携を適用する場合の単価表コードは（DKM……）、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価表コードは（DKG……、DKK……）となります。

3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（小数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

4 土砂検定費等について

土砂検定費（1～28項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素+銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。

5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

~~6 共通仮設費（積上分）の借地料は、発生主及び改良主の仮置きを行うことを想定して計上している。~~

7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

8 基準書等の適用について

本工事は以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 令和2年8月1日版 |
| 2) 積算参考資料（土木工事編） | 令和2年8月1日版 |
| 3) 設計業務等標準積算基準書 | 令和2年8月1日版 |
| 4) 積算参考資料（計画・調査編） | 令和2年8月1日版 |

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 5) 水道事業実務必携 | 令和2年度版 |
| 6) 下水道用設計標準歩掛表 | 令和2年度版 |
| 7) 建設機械等損料表 | 令和2年度版 |

~~9~~ その他

本工事は、「土木工事標準積算基準書（土木工事編）第11章 施工箇所が点在する工事」にて積算している。

- ・○○町・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・親設計書（工事1）
- ・○○町・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・子設計書（工事2）

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 02	
事 業 所 名	横須賀市上下水道局 (藤沢地区)	
(工 事 ・ 業 務) 名	半原水源系統導水管充填工事 (2020の2)	
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	藤沢市弥勒寺1丁目19番先から川名1丁目13番先まで	
(河川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名		
単 価 採 用 地 区 名	藤沢	
事 業 区 分	単費	
工 期	100 日間	
設 計 金 額	(円)	
	円	
設 計 概 要	<p>本工事は、上記地内において、半原水源系統導水管φ500CIPの管内充填工事を行うものである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>導水管充填工事 φ500CIP L=51m 撤去管 φ500CIP L=2m</p>	
(起 工 ・ 変 更) 理 由		

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	水道事業費用
項	特別損失
目	半原水源系統整理費
節	固定資産撤去費
細節	

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)		(d)=(b1)/(a)×(c)		
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 02 年度 積算諸条件調書 (当初)

経費等情報	主たる工種	道路維持工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	補正なし		
	間接工事費率補正 (上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分	計上しない		
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和02年8月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和02年10月1日基準		
	週休割増補正区分	補正しない		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員B	16	人	
	仮設材 (軽量鋼矢板) 賃料日数	30	日	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
道路維持			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工			1	式			第 0001 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工			1	式			第 0002 号 内訳書
埋戻工			1	式			第 0003 号 内訳書
土砂等運搬工			1	式			第 0004 号 内訳書
残土処分工			1	式			第 0005 号 内訳書
舗装工			1	式			
アスファルト舗装工			1	式			第 0006 号 内訳書
既設管内充填工			1	式			
弁きょう設置・撤去工			1	式			第 0007 号 内訳書

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目 工種 種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管内充填工	1	式			第 0008 号 内訳書
既設管撤去工	1	式			第 0009 号 内訳書
注入管等設置工	1	式			第 0010 号 内訳書
仮設工	1	式			
土留・仮締切工	1	式			第 0011 号 内訳書
交通管理工	1	式			第 0012 号 内訳書
直接工事費計	1	式			
共通仮設費計	1	式			
運搬費	1	式			第 0910 号 内訳書
準備費	1	式			第 0915 号 内訳書
共通仮設費 (率分)	1	式			【千円止】
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			【千円止】

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
スクラップ評価額							
			1	式			第 0985 号 内訳書
工事価格							
			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 舗装版切断					第0001号下内
	1	式			
(AMA0020) 舗装版破碎					第0002号下内
	1	式			
合 計					

第0002号 内訳書
 掘削工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 掘削					第0003号下内
	1	式			
合 計					

第0003号 内訳書
 埋戻工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 埋戻工					第0004号下内
	1	式			
合 計					

第0004号 内訳書
 土砂等運搬工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 土砂等運搬					第0005号下内
	1	式			
合 計					

第0005号 内訳書
残土処分工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 残土等処分					第0006号下内
	1	式			
合 計					

第0006号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 不陸整正					第0007号下内
	1	式			
(AMA0080) 路盤工					第0008号下内
	1	式			
(AMA0090) 表層工					第0009号下内
	1	式			
合 計					

第0007号 内訳書
弁きょう設置・撤去工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0100) 弁きょう設置					第0010号下内
	1	式			
(AMA0110) 弁きょう撤去					第0011号下内
	1	式			
合 計					

第0008号 内訳書
管内充填工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) 管内充填					第0012号下内
	1	式			
合 計					

第0009号 内訳書
既設管撤去工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0130) 既設管撤去					第0013号下内
	1	式			
合 計					

第0010号 内訳書
注入管等設置工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0140) 注入管設置					第0014号下内
	1	式			
(AMA0150) エア抜き管設置					第0015号下内
	1	式			
合 計					

第0011号 内訳書
土留・仮締切工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 土留工					第0016号下内
	1	式			
合 計					

第0012号 内訳書
交通管理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0170) 交通誘導警備員					第0017号下内
	1	式			
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0180) 仮設材運搬費					第0018号下内
	1	式			
合 計					

第0915号 内訳書
準備費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0190) 土質試験費					第0019号下内
	1	式			
合 計					

第0985号 内訳書
スクラップ評価額

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0160) スクラップ費 ヘビーH1					
	0.458	t			
合 計					

第0001号 下位内訳書
 AMA0010 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=7スフェル舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	64	m			
(SJ0010) 舗装版濁水処理工					第0002号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書
 AMA0020 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440500) 舗装版破碎積込					第0003号単価表
	50	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書
AMA0030 掘削

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210100) 掘削					第0004号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J06=小規模(標準以外)	22	m3			
(CB210100) 掘削					第0005号単価表
J01=土砂, J02=現場制約あり	10	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
AMA0040 埋戻工

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) 埋戻し RC-10					第0006号単価表
	16	m3			
(CB210410) 埋戻し					第0008号単価表
J01=現場制約あり, J02=土砂, J03=有り	10	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
AMA0050 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440510) 運搬(電線共同溝)					第0009号単価表
J01=アスファルト塊, J02=有り, J04=10.5km以下	2	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0010号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=12.0km以下	5	m3			路盤材
(CB210110) 土砂等運搬					第0011号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=60.0km以下	16	m3			残土
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMA0060 残土等処分

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597000) 廃材処理料(東部地区) A S 殻					
	2	m3			
(Z132597040) 廃材処理料(東部地区) 路盤材(上層・下層)					
	5	m3			
(TJ0150) 建設発生土処分費 UCR久里浜港 ほぐし					
	19	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
AMA0070 不陸修正

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0110) 不陸修正	34	m3			第0012号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
AMA0080 路盤工

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410031) 下層路盤(歩道部)	16	m2			第0014号単価表
J01=250 mm, J02=2層施工, J03=再生クラッシュ ン RC-40, J04=全ての費用					
(CB410041) 上層路盤(歩道部)	8	m2			第0015号単価表
J01=100 mm, J02=1層施工, J03=再生粒度調 整碎石 RM-30, J04=全ての費用					
(CB410031) 下層路盤(歩道部)	8	m2			第0016号単価表
J01=150 mm, J02=1層施工, J03=再生クラッシュ ン RC-40, J04=全ての費用					
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
AMA0090 表層工

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0017号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度アスファルト混合物(13), J06=無し, J07=全ての費用	16	m2			
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0018号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=密粒度アスファルト混合物(13), J06=プライコート PK-3, J07=全ての費用	42	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
AMA0100 弁きょう設置

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 弁きょう設置					第0019号単価表
	2	基			
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬					第0024号単価表
J01=クレーン装置付2t級2t吊, J02=14.0km以下, J03=0.1t超0.2t以下	1	回			
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
 AMA0110 弁きょう撤去

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0040) 弁きょう撤去	2	基			第0025号単価表
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬	1	回			第0024号単価表
J01=クレーン装置付2t級2t吊, J02=14.0km以下, J03=0.1t超0.2t以下					
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
 AMA0120 管内充填

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 流動コンクリート 1軸圧縮強度2.0N/mm ²	10	m ³			
(TJ0020) 流動コンクリート打設手間	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
 AMA0130 既設管撤去

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01450) 鋳鉄・ダクタイル管切断(既設管撤去)					第0030号単価表
J01=鋳鉄管 (FC) (エンジンカッター使用), J02=500mm	8	口			
(DKM02312) 撤去管吊上積込(鋳鉄管:機械)					第0031号単価表
J01=500mm, J03=日, J04=標準(1.0)	2	m			
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬					第0032号単価表
J01=クレーン装置付2t級2t吊, J02=20.0km以下, J03=0.3t超0.5t以下	1	回			
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書
 AMA0140 注入管設置

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01325) 硬質塩ビ管布設 TS継手工					第0033号単価表
J01=呼び径50mm	2	口			
(DKM01320) 硬質塩ビ管布設 据付工					第0034号単価表
J01=呼び径50mm	11	m			
(TJ0090) 水道用硬質塩化ビニル管 φ50 直管					
	11	m			
(TJ0110) HIVPエルボ φ50					
	1	個			
(TJ0120) HIVPキャップ φ50					
	1	個			
(CB240210) 型枠					第0035号単価表
J01=一般型枠, J02=小型構造物	12	m2			
(CD240010) コンクリート					第0036号単価表
J01=小型構造物, J02=バック材(クレーン機能付)打設, J03=早強セメント 18-8 W/C指定無し, J05=養生無し, J13=全ての費用, J14=無し, J15=円/m3, J16=円/m3	1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
 AMA0150 エア抜き管設置

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01325) 硬質塩ビ管布設 TS継手工					第0033号単価表
J01=呼び径50mm	8	口			
(DKM01320) 硬質塩ビ管布設 据付工					第0034号単価表
J01=呼び径50mm	8	m			
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)					第0037号単価表
J01=設置, J02=50mm	2	基			
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)					第0038号単価表
J01=撤去, J02=50mm	2	基			
(TJ0090) 水道用硬質塩化ビニル管 φ50 直管					
	8	m			
(TJ0100) HIVPソケット φ50					
	2	個			
(TJ0110) HIVPエルボ φ50					
	2	個			
(TJ0120) HIVPキャップ φ50					
	2	個			
(TJ0130) VGエコソケット φ50ガイドナット付					
	2	個			
(TJ0140) 青銅ゲート弁 φ50 JIS 10kg					
	2	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書
AMA0200 土留工

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0120) 土留工 (軽量鋼矢板たて込み)	16	m			第0039号単価表
(SJ0130) 軽量鋼矢板賃料 (II型)	1	式			第0041号単価表
(SJ0140) 軽量金属支保工賃料 30日間	1	式			第0042号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書
AMA0170 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書
AMA0180 仮設材運搬費

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費					第0045号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	1.184	t			
(WB010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)					第0046号単価表
J01=関東・中部・近畿, J02=20 km, J03=km, J04=12m以内, J05=各種(実数入 力), J06=0, J07=無, J08=円/t	1.184	t			
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費					第0045号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	1.184	t			
(WB010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)					第0046号単価表
J01=関東・中部・近畿, J02=20 km, J03=km, J04=12m以内, J05=各種(実数入 力), J06=0, J07=無, J08=円/t	1.184	t			
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書
AMA0190 土質試験費

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z149040200) 土砂検定費(溶出28項目) 1~28項目一括実施(別表-1)	1	検体			
(UZA000370) 六価クロム溶出試験 前処理費・溶出液作成料含む	1	検体			
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表 機劣材構成比情報
CB430510 舗装版切断

1 m 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ【パキーム式・湿式】			【損料】		M001161010
切削深20cm級 プレート径φ56cm	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0002号 単価表
 SJ0010 舗装版濁水処理工

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック2t積級	1	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費(東部地区) アスファルト舗装版	0.074	m3			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0003号 単価表 機労材構成比情報
 CB440500 舗装版破碎積込

1 m2 当り
 適用年版 T0210

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホ(クロー) [超小旋回型・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊	L001010010		【賃料】		L001010010
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
運転手(特殊)	R0114				R0114
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	

第0004号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホ(クロー) [標準]			【損料】		M000201034
排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	M000201034				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J06 施工数量	8		小規模(標準以外)		

第0005号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	4		現場制約あり		

第0006号 単価表
 SJ0020 埋戻し
 RC-10

10 m3 当り
 適用年版 T0210
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210410) 埋戻し	10	m ³			第0007号単価表
(Z110960100) 再生砂 RC-10	12.6	m ³			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m ³			整数止め切捨て 円/m ³

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
ランマ			【損料】		M000806001
質量60~80kg	M000806001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 施工方法	5	上記以外(小規模)			
J02 土質	1	土砂			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
カンパ及びフランヤ 質量 60~80kg	L001180001		【賃料】		L001180001
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
ガリソ レギュラー	Z006704001				Z006704001
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 施工方法	6		現場制約あり		
J02 土質	1		土砂		
J03 締固めの有無	1		有り		

第0009号 単価表 機労材構成比情報
 CB440510 運搬(電線共同溝)

1 m3 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[おロード・ディーゼル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 積載区分	2		アスファルト塊		
J02 DID区間の有無	2		有り		
J04 運搬距離(km)(DID区間有)	5		10.5km以下		

第0010号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[ワイド・ディーゼル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	11		12.0km以下		

第0011号 単価表 機劣材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ガンボトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級	MP03010020		【損料】		M000301002
運転手(一般)	R0115				R0115
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	14		60.0km以下		

第0012号 単価表
SJ0110 不陸整正

10 m3 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(CB410041) 上層路盤(歩道部)	10	m2			第0013号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0013号 単価表 機労材構成比情報
 CB410041 上層路盤(歩道部)

1 m2 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホウ(クロー) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生粒度調整砕石 RM-30	ZP21250020				Z002125002
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 全仕上り厚(実数入力)	30	30 mm			
J02 施工区分	1	1層施工			
J03 材料	2	再生粒度調整砕石 RM-30			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

第0014号 単価表 機劣材構成比情報
CB410031 下層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホウ(クロー) [標準]			【賃料】		L001011002
山積0.11m3(平積0.08m3)	L001011002				
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンバインド式]			【賃料】		L001070011
運転質量3~4t	L001070011				
普通作業員					R0102
	R0102				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
再生クワッシャー					Z002122003
RC-40	ZP21220031				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	250		250 mm		
J02 施工区分	2		2層施工		
J03 材料	6		再生クワッシャー RC-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0015号 単価表 機労材構成比情報
CB410041 上層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホウ(クロー) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生粒度調整碎石 RM-30	ZP21250020				Z002125002
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 全仕上り厚(実数入力)	100	100 mm			
J02 施工区分	1	1層施工			
J03 材料	2	再生粒度調整碎石 RM-30			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

第0016号 単価表 機勞材構成比情報
CB410031 下層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バック材(クロー) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンパインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生クラッシャー RC-40	ZP21220030				Z002122003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	150		150 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	6		再生クラッシャー RC-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0017号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハットタイプ式] 運転質量0.5~0.6t	M000804001		【損料】		M000804001
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	M000807001		【損料】		M000807001
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)	ZP41000030				Z004101004
ガソリン ディーゼル	Z006704001				Z006704001
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物(13)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0018号 単価表 機勞材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハットカット式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Z004100004
密粒度AS混合物(13)	ZP41000030				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	2	密粒度アスファルト混合物(13)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0019号 単価表
SJ0030 弁きょう設置

1 基 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0020号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0021号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0022号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0023号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0020号 単価表
DKM02250 鉄蓋設置・撤去工

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 種類	1	円形
J02 号数 (内寸)	3	3号(寸法500mm)
J03 施工区分	1	設置

第0021号 単価表

DKM02260

レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		2	上部壁		
J03 高さ		5	200mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0022号 単価表

DKM02260

レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		3	3号(内寸500mm)		
J02 種類		4	下部壁		
J03 高さ		6	300mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0023号 単価表

DKM02260

レシコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	3		3号(内寸500mm)		
J02 種類	5		底版		
J03 高さ	1		40mm		
J04 施工区分	1		設置		
J05 接合材の有無	2		無		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302009
ハーフトラック2t級 吊能力2.0t	M000302009				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 回	当り		円/回	
条件名称	入力値		条件値		
J01 トラック機種	1		クレーン装置付2t級2t吊		
J02 片道運搬距離(km)	4		14.0km以下		
J03 1回当り平均積載質量(t)	2		0.1t超0.2t以下		

第0025号 単価表
SJ0040 弁きょう撤去

1 基 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0026号単価表
(DKM02260) レジソコクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0027号単価表
(DKM02260) レジソコクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0028号単価表
(DKM02260) レジソコクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0029号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0026号 単価表
DKM02250 鉄蓋設置・撤去工

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 種類	1	円形			
J02 号数 (内寸)	3	3号(寸法500mm)			
J03 施工区分	2	撤去			

第0027号 単価表

DKM02260

レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	3		3号(内寸500mm)		
J02 種類	2		上部壁		
J03 高さ	5		200mm		
J04 施工区分	2		撤去		

第0028号 単価表

DKM02260

レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	3		3号(内寸500mm)		
J02 種類	4		下部壁		
J03 高さ	6		300mm		
J04 施工区分	2		撤去		

第0029号 単価表

DKM02260

レシコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			円/個
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	3		3号(内寸500mm)		
J02 種類	5		底版		
J03 高さ	1		40mm		
J04 施工区分	2		撤去		

第0030号 単価表
DKM01450 鋳鉄・ダクタイル管切断(既設管撤去)

1 口 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(MKM0000390) -00002 エンジンカッター K-1200 φ500		日	【損料】		(15欄)
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.05	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 機械	2		鋳鉄管 (FC) (エンジンカッター使用)		
T02 口径	11		500mm		

第0031号 単価表

DKM02312

撤去管吊上積込 (铸铁管：機械)

10 m 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(L001120001) トラックレン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日	【賃料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼径	10	500mm			
J03 トラックレン賃料数量(実数入力)		日			
T04 トラックレン賃料補正	1	標準(1.0)			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
トラック[クレーン装置付] ペーestrack2t級 吊能力2.0t	M000302009		【損料】		M000302009
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 回	当り		円/回	
条件名称	入力値	条件値			
J01 トラック機種	1	クレーン装置付2t級2t吊			
J02 片道運搬距離(km)	5	20.0km以下			
J03 1回当り平均積載質量(t)	4	0.3t超0.5t以下			

第0033号 単価表
DKM01325 硬質塩ビ管布設 TS継手工

2 口 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
T01 呼び径	7		呼び径50mm		

第0034号 単価表
DKM01320 硬質塩ビ管布設 据付工

10 m 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
T01 呼び径	7		呼び径50mm		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 型枠の種類	1		一般型枠		
J02 構造物の種類	2		小型構造物		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クレーン) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	L001010004		【賃料】		L001010004
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
生コンクリート(早強) 18-8-25(20) W/C指定無し	Z002012005				Z120291200
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 構造物種別	2	小型構造物			
J02 打設工法	3	バックホウ(クレーン機能付)打設			
J03 コンクリート規格	11	早強セメント 18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	1	養生無し			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コン小型車割増の有無	1	無し			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)		円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)		円/m3			

第0037号 単価表
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1	設置			
J02 呼び径	1	50mm			

第0038号 単価表
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	2	撤去			
J02 呼び径	1	50mm			

第0039号 単価表
 SJ0120 土留工 (軽量鋼矢板たて込み)

100 m 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440480) 軽量鋼矢板設置・撤去	100	m			第0040号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0040号 単価表 機労材構成比情報
 CB440480 軽量鋼矢板設置・撤去

1 m 当り
 適用年版 T0210

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホ(クレーン) [超小旋回型・クレーン機能付き] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	L001010010		【賃料】		L001010010
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
運転手(特殊)	R0114				R0114
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	

第0041号 単価表
 SJ0130 軽量鋼矢板賃料 (II型)

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0170) 軽量鋼矢板賃料 賃料日数 30日	1.184	t			
(TJ0180) 修理費及び消耗費 (軽量鋼矢板) 軽作業 補正あり	1.184	t			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0042号 単価表
 SJ0140 軽量金属支保工賃料
 30日間

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0150) 軽量・腹起し・切梁賃料	30	日			第0043号単価表
(SJ0160) 軽量・腹起し・切梁基本料	1	式			第0044号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0043号 単価表
 SJ0150 軽量・腹起し・切梁賃料

1 日 当り
 適用年版 T0210
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UMA010000) 軽量7#製腹起し材1日@賃料1段@ 薄型 70~80mm L=2.0m	8	本			
(UMA011540) 軽量7#製切梁材1日@賃料1段@ 水圧式1500≦w≦2200	8	本			
(UMA013000) 水圧式手動ポンプ1日@賃料 タンク水量15L~19L	1	台			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			整数止め切捨て 円/日

第0044号 単価表
 SJ0160 軽量・腹起し・切梁基本料

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UMA010500) 軽量7#製腹起し材基本料1段@ 薄型 70~80mm L=2.0m	8	本			
(UMA012510) 軽量7#製切梁材基本料1段@ 水圧式1500≦w≦2200	8	本			
(UMA013100) 水圧式手動ポンプ基本料 タンク水量15L~19L	1	台			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0045号 単価表
WB010030 仮設材等の積込み取卸し費

1 t 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006800001) 積込み、取卸し費(仮設材等)	1	t			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		3		積込み、取卸し(片道分)	

第0046号 単価表
WB010020 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006810002) 基本運賃区分A 製品長12m以内 20kmまで	1	t			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 発注機関区分	1		関東・中部・近畿		
J02 片道運搬距離(実数入力)	20		20 km		
J03 片道運搬距離(実数入力)			km		
J04 製品長区分	1		12m以内		
J05 運搬割増率	4		各種(実数入力)		
J06 運搬割増率(実数入力)	0		0		
J07 その他の諸料金の有無	2		無		
J08 その他の諸料金(実数入力)			円/t		

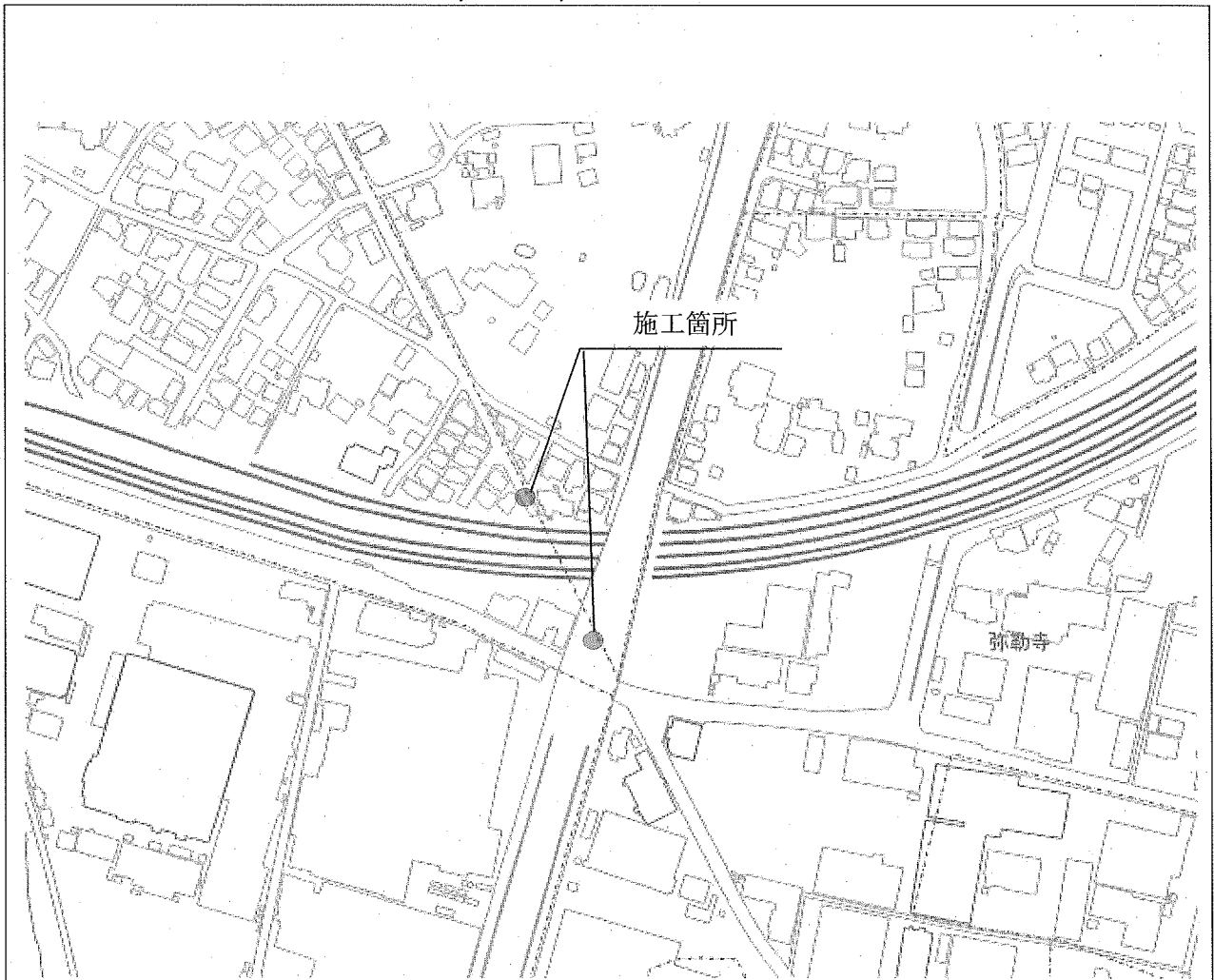
登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
MKM0000390 -00002	エンジンカッター K-1200 φ500	日	T0210	1,890	機械器具 損料	全間接費対象	局独自
TJ0010	流動コンクリート 1軸圧縮強度2.0N/mm ²	m ³	T0210	13,300	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0020	流動コンクリート打設手間	式	T0210	30,000	労務費	全間接費対象	局独自
TJ0090	水道用硬質塩化ビニル管 φ50 直管	m	T0210	591	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0100	HIVPソケット φ50	個	T0210	244	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0110	HIVPエルボ φ50	個	T0210	341	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0120	HIVPキャップ φ50	個	T0210	193	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0130	VGユニオン φ50ガイドナット付	個	T0210	10,680	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0140	青銅ゲート弁 φ50 JIS 10kg	式	T0210	10,900	資材単価	全間接費対象	局独自
TJ0150	建設発生土処分費 UCR久里浜港 ほぐし	m ³	T0210	3,310	仮設材単 価等	処分費対象	局独自
TJ0160	スクラップ費 ヘビーH1	t	T0210	18,250	スクラップ 評価額		局独自
TJ0170	軽量鋼矢板賃料 賃料日数 30日	t	T0210	3,600	仮設材単 価等	全間接費対象	局独自
TJ0180	修理費及び消耗費(軽量鋼矢板) 軽作業 補正あり	t	T0210	9,000	仮設材単 価等	全間接費対象	局独自

市 独 自 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	備 考
UMA010000	軽量7ル製腹起し材1日@賃料1段@ 薄型 70~80mm L=2.0m	本	T0210		[管]0全間対象 [資]機械器具損料
UMA010500	軽量7ル製腹起し材基本料1段@ 薄型 70~80mm L=2.0m	本	T0210		[管]0全間対象 [資]機械器具損料
UMA011540	軽量7ル製切梁材1日@賃料1段@ 水圧式 1500≦w≦2200	本	T0210		[管]0全間対象 [資]機械器具損料
UMA012510	軽量7ル製切梁材基本料1段@ 水圧式 1500≦w≦2200	本	T0210		[管]0全間対象 [資]機械器具損料
UMA013000	水圧式手動ポンプ1日@賃料 タンク水量15L~19L	台	T0210		[管]0全間対象 [資]機械器具損料
UMA013100	水圧式手動ポンプ基本料 タンク水量15L~19L	台	T0210		[管]0全間対象 [資]機械器具損料
UZA000370	六価クロム溶出試験 前処理費・溶出液作成料含む	検体	T0210		[管]9全対象外 [資]仮設材単価等

位置図



工 事 名：半原水源系統導水管充填工事（2020 の 2）

工事場所：藤沢市弥勒寺1丁目19番先から川名1丁目13番先まで

※この地図の作製に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。

（承認番号 平28情使 第1003号）